京丹後

ものづくりフェアから雇用の増大へ

■ものづくりフェア開催事業補助金 【商工費】(新規) 150万円 (商工観光部 商工振興課)

「北部産業活性化拠点・京丹後」の開設を契 機に、基幹産業のひとつである機械金属産業の さらなる発展とそれに伴う雇用の増大が期待さ れており、業界団体と行政が一丸となった販路 の拡大、地域イメージの向上および集客による 関連業界への経済的波及を促進するため、11 月に「ものづくりフェア」が開催されます。



ものづくりフェアが開催される 「北部産業活性化拠点・京丹後」

ものづくり産業の人材を育成

■北部産業活性化拠点・京丹後関係経費 【商工費】(新規) 6,187 万円 (商工観光部 商工振興課)

京都府北部地域の「ものづくり産業」の振興 を目的とした「北部産業活性化拠点・京丹後」(日 本電産旧峰山工場)が、オープンし、人材育成・ 技術支援・研究開発支援事業などを効果的に実 施することとしています。この施設での人材育 成研修事業や施設管理経費の一部を負担し、地 域産業の振興などを推進していきます。



「北部産業活性化拠点・京丹後」研修室の工作機械

観光の振興

魅力あふれる観光地をめざして

■オープンカレッジ丹後学推進経費 【総務費】(継続) 42 万円 (企画政策部 総合戦略課)

NPO法人全国まちづくりサポートセンター のメンバーを講師に招き、講義と現地研修から なる講座を開催します。京丹後の豊かな自然環 境や歴史文化を学ぶことにより、市民のみなさ んが丹後の魅力を理解し、その魅力を発信する 実践力を身につけていただくことを目的として います。



オープンカレッジ丹後学講義

■森の全国交流拠点整備事業

【農林水産業費】(新規) 994 万円 (企画政策部 企画推進課)

久美浜町蒲井・旭地域を自然環境と人間の健 康を優先する心と体と環境にやさしい交流の場 所として全国に発信していくため、蒲井・旭地 域振興計画の事業計画に基づく「森の全国交流 拠点整備事業」として、ツリーハウスを制作(1 基)します。また、ツリーハウスでのワークシ ョップを3回(制作期間中、完成時、完成後) 開催します。



北海道上士幌町のツリーハウス

■広域誘客活動事業補助金

【商工費】(新規) 250万円 (商工観光部 観光振興課)

現在、関西圏からの観光客が中心となってい ますが、首都圏も視野に入れた観光入込客の増 加を図るための広域的な宣伝活動のひとつとし て、京丹後市観光協会が作成する観光パンフレ ットの作成経費を助成します。



在の観

■海水浴場AED設置経費

【商工費】(継続) 319万円 (商工観光部 観光振興課)

海水浴場での事故発生時の救命効果を高める ため、緊急装置としてAED(自動体外式除細 動器)を昨年度に続き新たに8台を配備します。 これにより、市内16か所の海水浴場すべてに AEDの配備が完了します。



■丹後周遊ボンネットバス運行経費

【商工費】(継続) 116万円 (商工観光部 観光振興課)

市内の観光施設や温泉、歴史的遺産や伝承ゆ かりの地を、昔懐かしいボンネットバスで巡り、 隠れた京丹後の魅力を再発見、再認識する機会 を提供します。参加者の募集は、広告や市のホ ームページなどで行います。



オールシーズン滞在型の観光地をめざして

■観光振興条例策定経費

【商工費】(新規) 117万円 (商工観光部 観光振興課)

自然志向、本物志向、健康志向など近年の観 光客のニーズと本市の特徴を活かした四季型、 滞在型、体験型などの観光のあり方を検討し、 官民が協働して今後の取り組みを推進していく うえでの目標、指標となるべき観光振興条例お よび観光振興計画を策定し、より魅力ある観光

地づくり を推進し ます。



体験型観光を本格的に推進

■体験型観光推進支援経費

【商工費】(新規) 18万円 (商工観光部 観光振興課)

近年の観光客のニーズと本市の特徴を活かし た体験型・滞在型観光を本格的に推進するため、 市内事業者などによる協議会を設置し、体験型 観光などのあり方の検討、受け皿となる組織づ くりや体験の情報集約・発信活動などを支援し



■女性が創る観光のまち推進経費

【商工費】(新規)62万円 (商工観光部 観光振興課)

新たな観光のまちづくりを推進するため、旅 館・民宿業の女将(おかみ)さんが中心となっ て懇談会、研修会や先進地の視察を行うととも

に、京丹後市の PR活動や散策 マップなどを作 成します。



「おかみさんの会」研修会

10